

令和 2 年度第 3 回川越市地域包括支援センター等運営協議会 送付資料に関する説明文

書面会議での開催のため、送付いたしました各資料に関する説明文を下記に記載しております。

各資料と合わせて、内容をご確認ください。

ご不明な点等がございましたら、事務局までお問い合わせいただければ、ご説明させていただきます。

何卒よろしくお願いたします。

【事務局】

川越市地域包括ケア推進課

地域包括担当 小山、日暮

TEL : 049 - 224 - 6087 (直通) (月～金 : 8 : 30～17 : 15)

FAX : 049 - 229 - 4382

E-mail : hokatsucare@city.kawagoe.saitama.jp

1 報告

(1) 令和 2 年度地域包括支援センター事業評価の結果について資料 2

令和 2 年 6 月に実施いたしました事業評価について、厚生労働省において全国の状況を集計し、全国平均のデータが送付されましたので、9 包括の平均値との比較を行いました。

9 包括の平均値は、全国の包括の平均値を上回っており、全ての項目について、大きな偏りもないため、概ね良好な実施状況であったと考えられます。

今後は、センター長会議を活用して、包括間の情報共有を図り、9 包括が同じように業務を実施できるようにするとともに、業務の質のさらなる向上を目指し、取り組んでいきたいと考えています。

(2) 自主グループ体力測定及びアンケートの集計結果について

資料 3-1、資料 3-2、資料 3-3、資料 3-4、資料 3-5

新型コロナウイルスの感染拡大による活動自粛が長期化している状況の中で、高齢者の身体状況を把握するため、令和 2 年 11 月～令和 3 年 1 月に、協力をいただける自主グループの体力測定を行い、その結果を取りまとめました。

また、コロナ禍における活動状況及び J : COM で放送中の「いきいきエイジング」の視聴状況の調査のためのアンケートを行い、その結果を取りまとめました。

自主グループの各年齢層における平均値は、一般的な高齢者の平均値（ふつう）よりも全項目で概ね上回っておりました。これは、コロナ禍における活動状況のアンケート結果において、約 9 割の方が自粛期間中に運動を行っていたと答えていたためと考えられます。

また、自粛期間中に参考にした情報として、地域包括支援センターの配布物が広報に次いで多くなっており、地域包括支援センターが作成しているレターなどの効果が大きかったことが分かりました。

次に、いきいきエイジング放送アンケート結果からは、放送を見た方のほぼ全員が参考になったと回答しており、放送の効果は非常に大きかったと考えています。

一方で、放送が見られる環境にある人のうち、約6割が見ておらず、その理由として、放送を知らなかったとの答えが最も多かったので、次回放送を行う場合には、より一層の周知を図る必要があると考えています。

(3) 地域密着型サービス事業所の指定等について資料4

今年度、指定及び廃止を行った事業所を取りまとめました。

今回の指定等の状況を各地域包括支援センターと共有し、地域包括支援センターを中心に地域課題の解決に取り組んでいきたいと考えております。

2 議 事

(1) 予防給付ケアプラン委託居宅介護支援事業所の承認について資料5

前回の第2回運営協議会以降の令和2年10月～令和3年1月に新規に委託を受けました居宅介護支援事業所は4ヶ所でした。

委託理由等について、ご確認いただき、別紙「回答票」にて承認・不承認のご回答をお願いいたします。

(2) 令和3年度地域包括支援センター運営方針（案）について資料6

運営方針（案）について、ご確認いただき、別紙「回答票」にて承認・不承認のご回答をお願いいたします。

3 その他

(1) 認知症初期集中支援チームの活動状況について

毎年、第3回の運営協議会において、活動状況の報告をさせていただいておりましたが、今年度は、新型コロナウイルスの感染状況を踏まえ活動を休止しております。

(2) 地域ケア推進会議について

令和3年3月に開催を予定しておりましたが、新型コロナウイルスの感染状況を踏まえ、今年度は開催を見送ることといたしました。

また、今回送付いたしました資料につきまして、ご質問がありましたら、併せて別紙「回答票」にてご回答くださいますようお願いいたします。

回答票は令和3年3月25日（木）までに同封の返信用封筒にてご返信をお願いいたします。